

ジャック・ドゥミの少年期 (1991)

JACQUOT DE NANTES

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W/C

時間 120分

初公開日 1992/04/25

公開情報 ヘラルド・エース=ヘラルド

【キャッチコピー】

わたしは残しておきたい 輝くばかりのジャックの少年期と 夢みるようなあのまなざしを

【解説】

90年に白血病で世を去ったJ・ドゥミの、映画への愛と憧憬に満ちた少年期を、夫人であるA・ヴァルダが愛惜をこめてドラマ化。映画の合間に挿入される晩年のドゥミのフィルムが、失われゆく生の悲痛さを語る。命に満ち溢れた少年の日々の夢との対比は、甘美な輪廻の幻を見せるかのようだ。ドゥミの映画の多くが、自伝的な要素に充ちていることは分かっていたが、様々な挿話が具体的に何に結びつくかを示唆されると、彼の傑作のスピリットがまざまざと胸に蘇って苦しいほどである。これほどの哀しみを映画として昇華させ、観客を心から楽しませるヴァルダの成熟には全く恐れ入る。しかし今、彼女は後から来た喪失感を噛みしめてはいないのだろうか。残念ながら、いまだ新作の便りは聞けない……。

【クレジット】

監督	アニエス・ヴァルダ	Agnes Varda
製作	アニエス・ヴァルダ ペリエス・ボードウアン	Agnes Varda
原作	ジャック・ドゥミ	Jacques Demy
脚本	アニエス・ヴァルダ	Agnes Varda
撮影	パトリック・ブロシエ アニエス・ゴダール	Patrick Blossier Agnes Godard
音楽	ジョアンナ・ブルゾヴィッチ	Joanna Bruzdowicz
出演	ジャック・ドゥミ フィリップ・マロン ローラン・モニエ エドゥアール・ジョボー	Jacques Demy Philippe Maron